Info-9 （体験走行）

Honda All Type R World Meeting 2026
走行前ブリーフィング資料（体験走行）

Honda All Type R Meeting 2026 では、ご参加いただく皆さまが楽しくサーキット走行をお楽しみいただくため、以下のルール遵守をお願いいたしております。

体験走行はフリー走行やレースとは異なります。サーキット施設を体験いただく機会です。
他車との間隔を充分に確保し、事故の無いよう最大の注意と他車への配慮を心がけ、安全な走行をお願いいたします。

「体験走行参加者ガイド」から変更がございます。

集合場所　**6:45～パドック入場可能**　駐車パス(入場はがき)をご確認ください。

1グループ：　ピットロード（到着順にピット側 縦列２列）
2グループ：　ピットロード（到着順にストレート側 縦列２列）
3グループ：　Cブロック/Rブロック 指定駐車枠
4グループ：　Fブロック（到着順に 縦列２列）

1）走行時の装備品・服装について

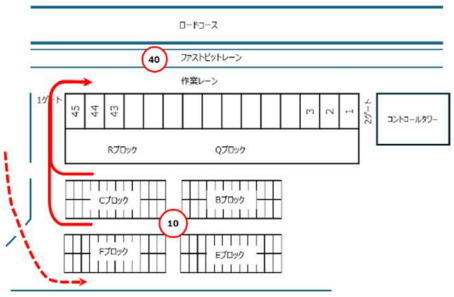
走行の際は、必ずヘルメット（２輪用でも使用可）、グローブ（指が完全に覆われているも推奨、軍手は不可です。）を着装してください。また、服装は動きやすい長袖、長ズボン、靴は運転しやすいスニーカー等、肌の露出のない動きやすい服装で参加をお願いいたします。過度な装飾品、ネックレス、指輪等のアクセサリーは、外してください。
※慣熟走行時、同乗者のヘルメット、グローブは不要です。

服装・ヘルメット等装備品について	体験走行(ロードコース)		パレードラン 約30km/h
	慣熟走行（60km/h以下）	120m/h以下	
同乗者（同伴者の同乗）	○	×	○
ヘルメット	**必要**　ジェットヘルメット可　※2輪用半キャップ不可		不要
グローブ	**必要**　指先のでていないもの　※軍手不可		不要
シューズ	運転しやすいスニーカー等 ※サンダル、ヒールの高い靴等は不可		制限無し 運転しやすい靴
服装	動きやすい長袖、長ズボン、足首を隠すソックス ※極力、肌の露出のないこと		制限無し

2）車両の検査：以下を確認し、準備の後、車両検査を受けて下さい。

違法改造車・保安基準に適合しない車両の参加はお断りいたします。

① タイヤ(空気圧、 ホイールナットの増締め)、オイル(量、ドレンボルト、オイルフィラーキャップ、レベルゲージ）、 ブレーキ、冷却水等を点検してください。
② 走行中の積載物の移動防止、クラッシュ時の受傷防止のため、室内の備品、お荷物は、撤去または確実な固定をお願いいたします。室内のお荷物はNo.21/30/40 ピットを置き場としてご利用いただけます。主催者は荷物の管理をいたしません。盗難等の責任は負いかねますことをご承知下さい。
③ 室内のお荷物の状態、装備品（ヘルメットグローブの確認）のチェックを行います。ヘルメットをルーフに乗せて係員の検査を受けてください。ルーフ上のヘルメットが準備完了の合図になります。（降雨時は巡回する係員にお声がけの上、検査を受けてください。）車両検査の後、係員が走行グループ表示のステッカーをフロントウィンドウに貼付します。お帰りの際はこのステッカーを必ず剥がしてください。貼付したまま公道を走行することは保安基準違反になります。



3）ピットロードへの進入

① ピットロードへの進入は、係員の指示に従い指定のゲートより進入してください。
② ※ピットロードへ進入の際は、左からくる車両に充分に注意をしてください。
③ 体験走行時のピットロードの制限速度は 40km/h 以下とします。パドック内の移動は 10ｋm/ｈ以下で走行してください。
④ パドック内の歩行者やピットロード横断者、ピットイン、ピットアウト車両に充分に注意をして下さい。

4）慣熟走行：１周 最高速度 60ｋm/ｈ 先導車に続いて一列で走行

©kobus

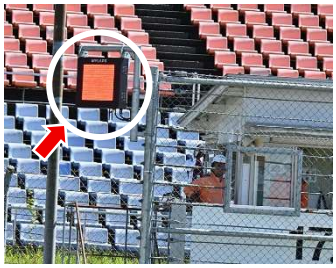
① 慣熟走行は PIT アウト(コースイン)してそのままピットインするコース 1Lap 走行です。先導車に続いて一列で走行します。

② 慣熟走行中のみ同伴者の同乗が可能です。慣熟走行後、同乗者は車内にとどまりスタッフの指示の後、後続車に注意して下車してください。

③ 運転者はヘルメット、グローブを着装して慣熟走行を行います。（同乗者は不要）全員のシートベルト着装を確認してください。

④ 慣熟走行では、車両の状態、コースの看板、ポスト位置、LED シグナル位置、ピット入口等を確認して下さい。（慣熟走行中、コース上の電子フラッグはグリーンを点灯します。）

⑤ 慣熟走行中でも電子フラッグは黄色に点灯(イエローフラッグ表示)する場合があります。イエローフラッグ表示が出た場合は、「トラック脇、あるいはトラック上の一部に危険箇所がある」ことを意味します。走行は十分に注意をし、当該箇所ではスピードを落とし走行してください。



5）体験走行：3 周 最高速度 120 km/ h 先導車に続いて一列で走行

① 運転者はヘルメット、グローブを着装して走行を行います。シートベルト着装を確認してください。

② 先導車に続きコースインし、コースを 3 周しピットインします。（ストレートを 2 回通過）

③ 〔1･2･4 グループ〕は先導車に続きピットイン後、車検場を経由してパドックへ進行します。先頭車両はガソリンスタンド先まで進行しスタッフの指示に従いパドックで停止してください。荷物の積み込みが必要な方は E･F ブロックの空いている駐車枠に駐車し、荷物の積み込みをお願いいたします。

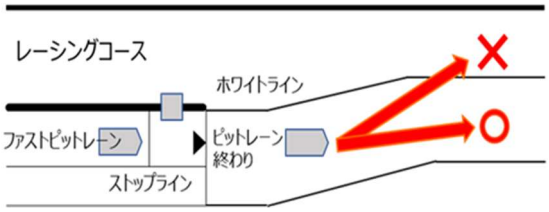
④ お荷物の積み込み等、準備のできた方より第 2 パドックの指定駐車エリアへ移動をしてください。

⑤ 〔3グループ〕は先導車に続きピットイン後、ピットロード作業レーンに 1 列で停止、その後のフリー走行まで待機になります。

6）走行中の注意事項

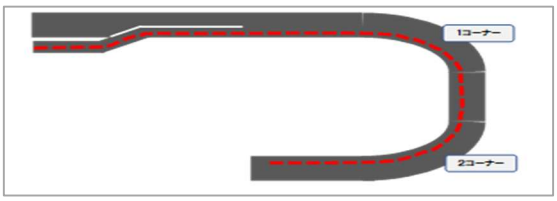
① 走行中の車両の窓は閉めて走行してください。熱中症防止の観点から、窓を開ける場合は各窓 5cm 以内とします。

② 運転者の手持ちによる撮影は禁止いたします。また、車外へカメラを出すこと（器具の使用、同乗者が手持ちで車外へ出す行為等）も禁止いたします。室内のカメラは確実に固定し、車検時にスタッフの確認を受けてください。



③ コースイン時のホワイトラインカットは厳禁です。2コーナー立ちあがりまでコースの右端を走行し（※インベタ）後方を確認してレコードラインに合流してください。

④ 走行中は、追い抜き、追い越されは禁止です。故意に前走車との距離を空けたり、急加速、急減速、急ハンドルなどの操作は禁止いたします。車間距離は約 25m（車両 5 台分）程度を目安に走行してください。前車について行けない場合は無理をせずご自身のペースで走行をしてください。
※体験走行（120 km/ h）の隊列走行に自信のない方は、慣熟走行後スタッフにお申し付けください。隊列の最後尾スタートを調整いたします。



⑤ 走行中、何らかのトラブルで走行の継続が難しくなった場合は、ハザードランプを点灯させ安全なコース脇に停車させてください。レスキュー車が向かいます。後続車はその車両を抜き去り、隊列に合流してください。

⑥ 停車後、再走行が可能となった場合には、隊列の最後尾に合流してください。

⑦ ピットイン･･･ダウンヒルストレート途中よりコースの右端をキープし走行してください。その際、右側のウィンカーを点灯させ、他車に対し明確なピットインの意思表示を行ってください。

⑧ ピットイン時の急激な減速は危険です。セカンドアンダーブリッジ手前から徐々に減速し、ピットインとなります。コースイン時同様、ホワイトラインカット、急激な進路変更は厳禁です。

⑨ 慣熟走行、体験走行中は渋滞など前車が急停止する場合があります。前方確認、追突防止に十分な注意をお願いします。

⑩ 走行中の事故は、原則として自己責任です。自身の損害、ケガ等の治療費用も自己負担です。車両同士の事故解決は当事者同士で行ってください。主催者、サーキットは関与いたしません。クラッシュ等で施設に損害を与えた場合は、復元にかかる費用をご負担頂きます。

⑪ 第 1 パドックは 11:30 からアフタヌーンエントリーの方が駐車スペースとして使用されます。11:15 までに第 2 パドックへの移動を完了してください。

7）ピット･パドックのマナー･ルールについて

① ピット、パドックにおいての荷物の管理は、各自で行なってください。盗難に充分注意！

② ピットレーン、サインボードエリア（プラットホーム）の立入は、走行時間帯のみ入場可能です。また、１６歳未満の方は、ピットレーン、サインボードエリアへの入場は禁止です。グランドスタンド等で見学をお願いします。

③ 喫煙（電子たばこ）は指定された場所でお願いいたします。

④ ピットロード内、サインボードエリア（プラットホーム）でのパラソルの使用は禁止です。

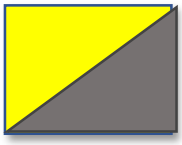
コース上で使用されるフラッグ(ライトパネル)について（体験走行）

●イエローフラッグ（振動表示）

速度を落とし、追い越しをしないこと。進路変更する準備をせよ。

１本 振動 ･･･トラック脇、あるいはトラック上の一部に危険箇所がある。

２本 振動 ･･･トラックが全面的または部分的に塞がれているような重大な危険箇所あり。



黄旗(イエローフラッグ Yellow Flag)は競技車両がコース上に止まったり、グラベルにはまって動けなくなったりすると、現場の手前のオブザベーションポストで振られ、後続の車両に対して危険を知らせます。黄旗の提示は振動(旗を振る)で行われます。徐行ではありません。

●グリーンフラッグ

黄旗区間の解除に使用します。グリーンフラッグの先は通常走行に戻ります。

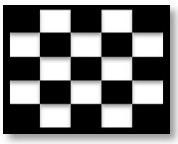
※走行開始の 1LAP 目で表示される場合もあります。表示位置を確認して走行して下さい。

●赤旗（振動表示）

赤旗 (レッドフラッグ)はセッションの中断を意味します。大雨などの急な天候の変更や、大きな事故が発生したときなど、走行を継続することが危険であったり、困難と判断されたとき、全てのオブザベーションポストで振られ、セッションの中断が伝えられます。安全な速度で徐行し、ピットインをして下さい。

●黒旗（ゼッケンボードと共に表示/または対象車両に指さしをします）

走行中の運転者に PIT インを指示する場合に使用します。



●チェッカーフラッグ（振動表示）

走行終了を意味します。速度を落とし、クールダウン LAP の後、PIT インして下さい。

急減速はしてはいけません。後続車の衝突事故の原因となります。